

# 新年あいさつ

令和4年



九重町長 日野 康志



## 謹賀新年



九重町農業委員会 会長 手島 政弘



新年あけましておめでとうございます。皆様方におかれましては、希望に満ちた輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、平素より農業委員会活動につきまして、ご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、令和4年3月31日で任期満了となることから、現体制での活動も残り数か月となりました。農業委員会の最重要業務である農地等の利用の最適化の取組として、担い手への農地利用の集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消の推進、新規参入の促進、戸別訪問調査等を行ってまいりました。

本町においては、高齢化等による農業の担い手不足、条件が不利な農地に限らず遊休農地が増えており、遊休農地の解消・活用が大きな課題となっております。そのためにも農業委員・農地利用最適化推進委員が共に手を携えて、農地等の利用の最適化の取組を強化していかねばなりません。

農業委員会は農地を守るだけでなく、農家の皆様のよき相談役として、本町の農業の活性化に向け農業委員会一丸となりまして努力をしていく所存でございますので、新体制移行後も皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

本年が天候に恵まれ、実り豊かな一年となりますよう、併せて農業者とご家族の皆様のご健勝とご多幸を心より祈念いたしました。新年のごあいさつとさせていただきます。

明けましておめでとうございます。町民の皆様におかれましては、お健やかな新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は、町政推進に對しまして温かいご支援とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

年頭にあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、新型コロナウイルスへの対応に終始した一年ではなかったかと思えます。新型コロナウイルス感染症の拡大は止まるところを知らず、その影響により町民の生活をはじめ地域経済は、前年に引き続き大きな打撃を受けました。そのような中、町民の皆様が新型コロナウイルス感染症から、普段の生活を取り戻せるように、ワクチンの接種体制の迅速な確立や地域経済への継続的な支援に取り組んでまいりました。

ワクチン接種では、玖珠郡医師会の皆様や看護師、関係者の皆様、そして住民の皆様のご協力をいただき、希望者への新型コロナウィルスワクチンの集団接種を5月より開始し、9月には無事終えることができました。

また、地域経済対策として、商品券発行事業を行いつつ事業継続支援金事業等により、コロナ禍で特に影響を受けている中小企業・小規模事業者の事業継続への支援にも取り組んできましたが、まだまだ、苦しい状況であると言わざるを得ません。

昨年も、このように厳しい一年ではありましたが、一方で嬉しい出来事もありました。

一昨年の令和2年7月豪雨の災害は、未だに町内に大きな爪痕を残しています。復旧に3年は掛かるだろうと思われていたJR久大本線が、想像をはるかに超える8カ月という短期間で復旧され、3月には全線再開となりました。

また、新型コロナウイルス感染症の世界的拡大により延期されていた「東京2020オリンピック・パラリンピック」は、史上初めての無観客となりました。世界中に感動と勇気を与えてくれました。そして、同じく延期となっていました、『第5回「山の日」記念全国大会おおいた2021』が本町をメイン会場として8月に開催され、九重の雄大な自然と魅力を全国の皆様に感じていただくことができました。このことは、ウイズコロナ、アフターコロナへ向けた一歩になったものと感じています。

その他にも、2006年にオープンした九重「夢」大吊橋が15周年を迎え、11月には、来場者数1200万人を達成するなど、今後の観光復興へ繋がる出来事

であったと捉えています。

さて、本年は、本町の今後のまちづくりに向けた基本的な理念や将来像を描く「第5次総合計画」の始動の年となります。現在、計画策定の最終段階に入っておりますが、本計画には町民の皆様からの貴重なご意見はもとより、10年後を担う若い世代からの意見を取り入れるために、九重町の将来像について、この縁陽中学校の生徒の皆さんからも意見を募集しました。「2040年問題」をはじめ、急速なスピードで変化・進展していく社会への対応等、取り組まなければならない様々な問題・課題があります。また、新型コロナウイルス感染症は、オミクロン株の感染拡大が顕著となっており、一方、ワクチン接種や治療薬の開発により、観光客の客足が少しずつではあるものの戻るなど、希望の光が見え始めています。

まずは、令和2年7月豪雨災害からの復旧を着実に進めつつ、3回目の新型コロナウイルスワクチンの集団接種を迅速に行うとともに、ウイズコロナ・アフターコロナを見据え、農業、観光業の復興に向け取り組んでまいります。

町民皆様の想いを形にし、未来へとつながる、持続可能な町の創造に向けた「まちづくり・地域づくり」を全力で進めてまいりますので、皆様方のご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

本年が皆様にとりまして、実り多き輝かしい一年となりますようご祈念申し上げます。新年のごあいさつとさせていただきます。

### 九重町職員の逮捕について

令和3年11月29日付け、玖珠郡水道協会業務に係る横領容疑で、職員が逮捕されるという事案が発生いたしました。法令を遵守し、職務を遂行しなければならない立場にありながら、町民及び玖珠郡水道協会関係者の皆様の信頼を失墜し、多大なるご迷惑をおかけしましたことを、心よりお詫び申し上げます。

現在は警察において捜査が行われています。今後、裁判所での手続きを経て事実関係が明らかになり次第、厳正に対処してまいります。

町職員一同、この度の逮捕を重く受け止め、事案発生に至った経緯をしっかりと調査し、綱紀粛正と町民及び関係者の信頼回復を図るため、次のとおり取り組んでまいります。

令和3年12月20日  
九重町長 日野 康志

●今回のような事案の再発を防止する為、職員によって組織する再発防止委員会を設置し、以下の取組を推進します。

#### 準公金の取り扱いについて実態把握

町が業務で取り扱う準公金の状況調査を行い、管理上の問題点の抽出及び改善策の提起

#### 準公金取扱要領の制定

町職員が町政運営上の必要性により取り扱う準公金について、取り扱いの基準及び手続に関し必要な事項を定めた要領を制定

#### 職員研修の実施

職員個人の公務員倫理、遵法意識の向上のため研修の実施

#### ●監査委員における監査

##### 地方自治法第199条第2項に基づく事務執行監査

町が補助している団体等の執行状況及び書類等の整備状況について、町の監査委員における監査の実施